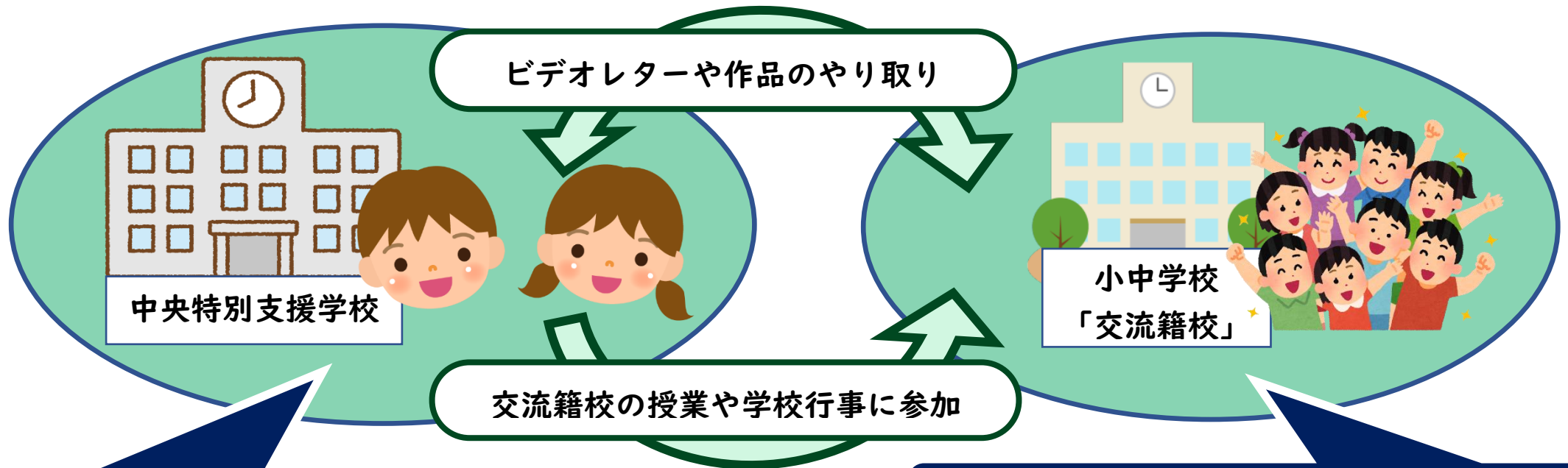


『交流籍』を活用した交流及び共同学習

交流籍とは

小中学部に在籍する子どもたちの居住する地域の小中学校に置く「副次的な学籍」のこと * 「居住する地域の一員である」という共通認識を高めることができる。



たくさんの友達と関わる中で、これまでに身に付けた力を発揮したり伸ばしたりします。

互いを知り、認め合い、同じ地域に暮らす仲間として支え合う気持ちを育みます。

今年度、直接交流・間接交流を合わせて、52名の児童生徒が、交流及び共同学習に参加します。 **小学部 38名** **中学部 14名**